

# 飯綱山公園官民連携魅力向上事業

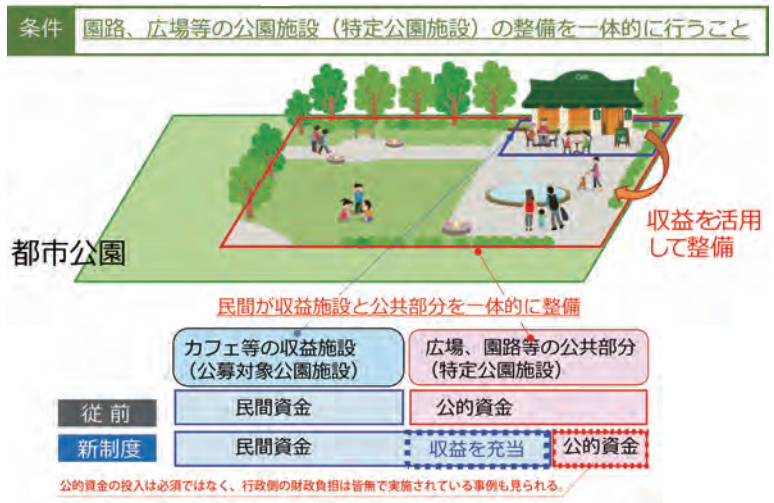
飯綱山公園が新たに生まれ変わります！  
民間活力を導入し公園の魅力向上を目指します

公募設置管理制度 (Park-PFI) により民間のノウハウやアイデアを活用し  
民間事業者がレストラン・ショップ・ワイナリーを整備運営します

## 公募設置管理制度 (Park-PFI) とは

平成29年の都市公園法改正で新たに設けられた制度。公園利用者の利便向上に資する公園施設であって、かつ収益施設である施設(公募対象公園施設)の設置と、当該施設から生ずる収益を活用して、その周辺の園路、広場等の一般の公園利用者が利用する公園施設(特定公園施設)を一体的に整備・改修を行う民間事業者を、法で定められた公募手順により選定するもの。

小諸市では、令和3年7月から9月の間に飯綱山公園における事業について公募を実施し、選定委員会を経て、株式会社 Greve. t 様がパートナー企業に選定されました。



## 整備計画概要

【事業コンセプト】「農業で人と人をつなぐ」ふれあう！こだわる！つくりだす！農業と景色

「農業で人と人をつなぐ」を骨格として、小諸で収穫した葡萄を使ってワインを製造するワイナリーと地域の食材を生かした料理を提供するレストランを整備します。飯綱山公園に人と人、自然と地域住民が協奏する場を設けることで、新たな価値を生む共創空間を目指します。

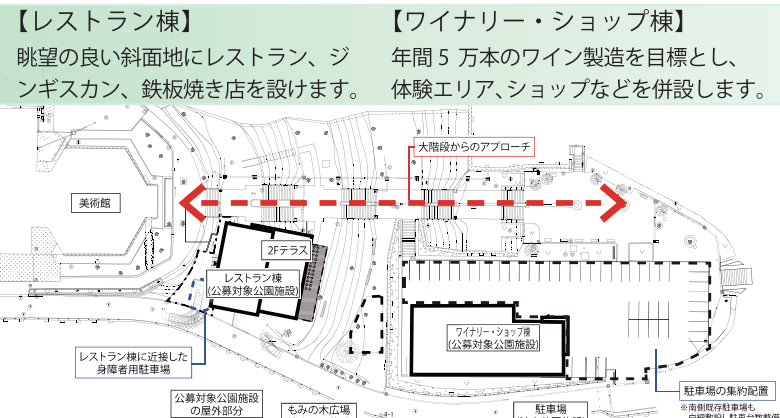
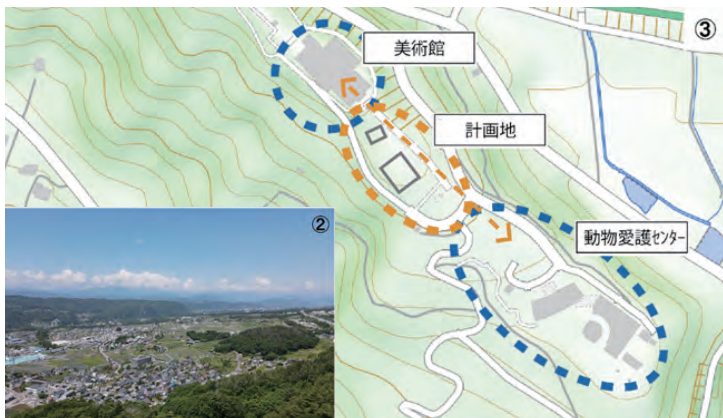
### 【施設概要】

公募対象公園施設：ワイナリー・ショップ棟、レストラン棟

特定公園施設：広場、駐車場

### 【3つの視点を重視した配置計画】

- ① 小諸高原美術館との景観的調和
- ② 小諸市の眺望を活かした視点場づくり
- ③ 公園内のアクティビティの連続性



# イメージスペース

【大階段前から見たイメージ】

(左下：ワイナリー・ショップ棟・真中：レストラン棟)



【レストラン棟 外観イメージ】

【レストラン棟2階内観イメージ】



【レストラン棟2階内観イメージ】

【ワイナリー・ショップ棟イメージ】



【レストラン棟1階内観イメージ】

小諸 官民連携魅力向上事業



## 株式会社 Greve. t (グレーベ)

「こもろっこふぁーむ&ワイナリー」として、小諸市で主にワイン用ブドウを育て製造販売し、農作物の生産販売も手がけています。令和元年に創業し、創業歴は長くありませんが、グループ会社のノウハウが沢山詰まった会社です。母体となる「HETRE GROUP (エトゥールグループ)」は、関西地方で電気・通信工事業を中核に、レストランや介護事業など多角的に経営しています。耕作放棄地を中心にコツコツと耕し、もう1度豊かな景観と農地を取り戻すべく葡萄の木を植えて育て、ワインを作り、雇用を生み出し、自然豊かな小諸の地に少しでも活気が生まれればという思いで日々、農作業、ワイン作りを行っています。

